

令和5年6月8日

共用データベースシステムご利用機関
ご担当者様

一般財団法人 建築行政情報センター

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

共用データベースシステムにつきましては、日頃よりご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、共用データベースシステムの通信の安全性確保の観点から、セキュリティ設定を1年後に見直しします。

つきましては、記の2の該当する場合は、期日までに対応をよろしくお願いいたします。

記

1 共用DBシステムのセキュリティ設定の変更

(1) 変更内容

令和6年7月2日(火)(予定)に、共用DBシステムのFW(ファイヤーウォール)の設定値を「TLS 1.0 以上」から「TLS 1.2 以上」に変更します。

(2) 変更する理由

共用データベースシステムの通信においては、利用回線がLGWAN回線、あるいはICBA専用回線という閉域網回線のため、暗号化して送受信する通信手順を最低限の「TLS 1.0 以上」としていましたが、「TLS1.0」及び「TLS1.2」に関しては、既に脆弱性の指摘がなされているため、通信の安全性確保の観点から、引き上げることとしました。

2 設定変更による影響

(1) 対象：全利用機関様

共用DBシステムに接続している端末のブラウザのバージョンが古いと、共用DBシステムが利用できなくなる。

なお、「TLS 1.2 以上」にしても問題ないブラウザのバージョンは以下のとおり。
(一般的に Windows10 あるいは Windows11 の場合、ブラウザは表記以上のバージョンとなっています。)

- ・ Microsoft Edge (全バージョン)
- ・ Google Chrome 33 以上
- ・ Mozilla Firefox 34 以上

利用機関様においては、表記のバージョンより低い場合は、令和 6 年 7 月 2 日(火)までに、バージョンアップしていただくか、端末を新規に調達していただく必要があります。

放置されますと、令和 6 年 7 月 2 日(火)以降、共用 DB システムが利用できなくなりますのでご注意ください。

- (2) 対象：共用 DB システムと直接通信 (SOAP 通信) を行っている利用機関様
共用 DB システムと直接通信するシステムを古い時期に開発し、「TLS 1.1 以下」の通信手順で作りこんでいる場合は、共用 DB システムとの通信ができなくなります。令和 6 年 7 月 2 日(火)までに「TLS 1.2 以上」で送信できるよう、利用機関様側のシステム改修をお願いします。(既に「TLS 1.2 以上」で通信されている利用機関様の場合はシステム改修は不要です。)

なお、共用 DB システムのインターネット検証環境【他機関システムとの接続環境】は、既に FW (ファイヤーウォール) の設定を「TLS 1.2 以上」としていただきますので、「TLS 1.2 以上」での接続確認を希望される場合は、システム部にご相談ください。

放置されますと、令和 6 年 7 月 2 日(火)以降、共用 DB システムが利用できなくなりますのでご注意ください。

【照会先】

一般財団法人建築行政情報センター
システム部 システム課
担当 秋田、野々村、淡路
電話 03-5225-7705
メール tantou@icba.or.jp